

## 信用金庫の変革を支援するソリューションが「業界標準API連携」と「生成AI連携」で機能強化

人口減少や少子高齢化の進展、業務の多様化、そして職員の漸減など、金融機関をとりまく環境は、一層厳しさを増しており、地域に根ざした課題解決に貢献するためには、さらなる変革が求められています。

富士通は、多数の金融機関にご利用いただいているソリューション「Fujitsu 信金-共同センター補完系システム SK-Force（以下 SK-Force）」、「Fujitsu 汎用帳表システム DBplayer（以下 DBplayer）」の機能強化を通じて、金融機関の変革をご支援します。

### ● 「SK-Force」の標準機能として「内部API連携プラットフォーム」を提供

「SK-Force」は、一般社団法人しんきん共同センター様（以下しんきん共同センター様）加盟の信用金庫様（以下金庫様）向けの、補完システム標準化サービスです。9割以上の金庫様が利用するしんきん共同センター様の基幹システムでは、金庫様自営のシステムとの連携を可能にする「内部API基盤」が提供されています。

富士通は、多くの金庫様にご利用いただいている「SK-Force」の標準機能として、内部API基盤を利用するための「内部API連携プラットフォーム」を新たに提供します。本機能を活用することで、内部API基盤を利用するための開発期間を短縮し、内部API基盤と連携した業務の早期立ち上げを支援します。

[SK-Forceについてはこちら](#)

### ＜内部API連携プラットフォームの概要＞

- 内部API連携プラットフォームの特長



金庫アプリから内部APIへの連携が容易に

金庫様の業務アプリが内部APIを利用する際に、開発量を抑制するためのプログラム部品およびWebAPIを、「SK-Force」の標準機能として提供します。



DB/CSVファイルを開発レスで内部APIへ連携

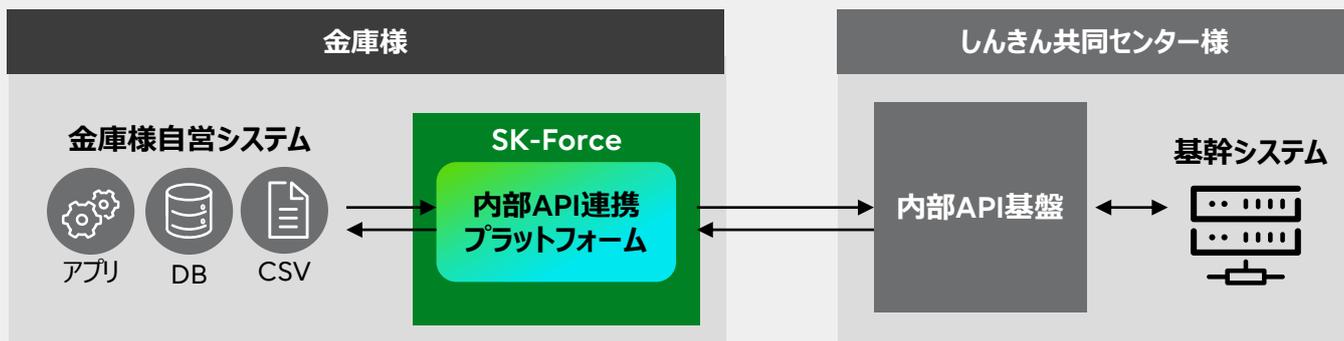
金庫様のDB/CSVファイルを、開発レスで内部APIへ容易に連携できる機能を「SK-Force」の標準機能として提供します。



権限管理、ログ管理機能の提供で業務堅確化

業務の堅確性と内部API基盤利用における利便性を両立するため、利用者の権限管理機能や利用ログ管理機能を提供します。

- イメージ図



## ● 「DBplayer」と生成AIを連携、帳票作成を大幅に効率化

金庫様の業務においては、個人・法人向けの営業活動や本部の管理業務等で、データの集計・分析が頻繁に行われており、集計・分析結果は帳票として作成されています。富士通が提供する「DBplayer」は、データ集計や帳票作成を容易に行うツールとして、多数の金庫様にご利用いただいています。

「DBplayer」の利用においては、スキルやノウハウが特定の職員に集中する傾向があり、さらなる活用の課題となっていました。富士通は、近年の生成AIの目ざましい進歩に着目し、「DBplayer」の最新バージョン（V16）と生成AIを連携させ、チャットベースの簡潔な指示で、データ集計や帳票作成をさらに容易に行える機能を提供します。

[DBplayerについてはこちら](#)

### < DBplayer 生成AI連携の概要 >

#### ・ DBplayer生成AI連携の特長



文章で伝えるだけで  
帳票やSQL生成

作成したい帳票を文章で伝えるだけで、AIが抽出条件や出力項目を自動設定。帳票作成の専門知識が無くても、必要な帳票を定義・作成可能。



ローカル生成AI  
サービスに対応

インターネット上の生成AIサービスに加え、ローカル生成AIサービスにも対応。秘密情報を含む検索も、ローカル生成AIサービスでセキュリティを確保した利用が可能。

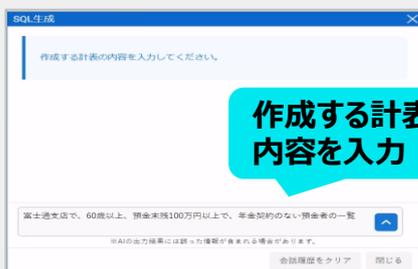


QAチャットボット  
による操作サポート

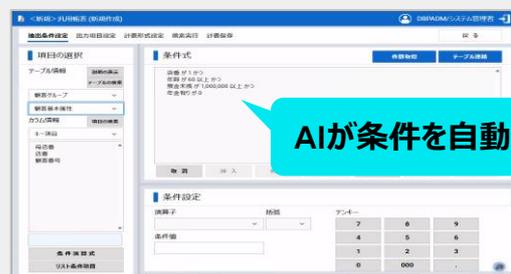
チャットで質問すれば、AIが操作手順・用語解説などをわかりやすく回答。ユーザが自己解決システム部門への照会も減少。

#### ・ 活用イメージ

##### 生成AIのサポートで操作がさらに簡単に

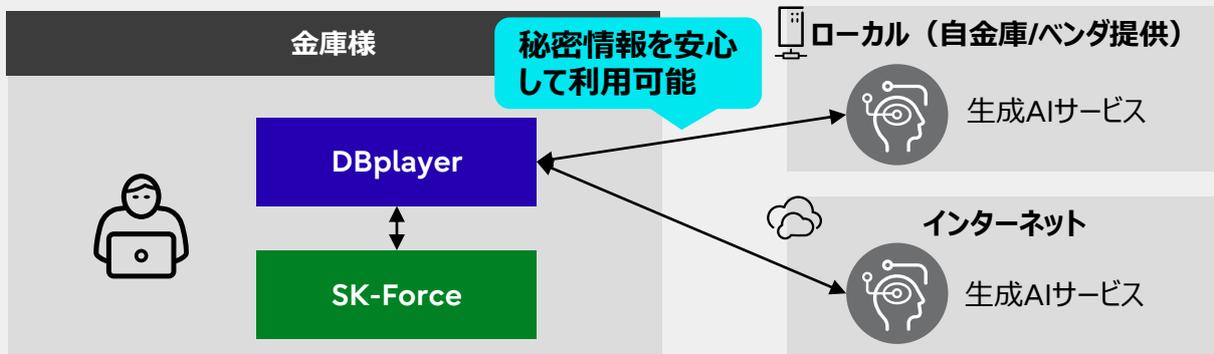


作成する計表の  
内容を入力



AIが条件を自動設定

##### ローカル生成AIサービスとも連携可能



お問い合わせ先

<https://contactline.jp.fujitsu.com/customform/csque02601/188450/>